むくげ通信 320 号 2023. 9. 24

歌・ノレ・노래 １８７

『コスモスの咲く道』

山根 俊郎

前述したように、2015 年に韓国ギャロップが行ったアンケート調査（設問調査）「秋になると思う出す歌」では、『コスモスの咲く道・コスモスピオインヌンキル・코스모스 피어있는길』（1967 年、河中熙詞・金康燮曲・金相姫/キムサンヒ歌）が堂々１位に選ばれた。

作詞した河中熙（ハチュンヒ・1935-2004）は、童謡『お父さんの顔・아빠의얼굴』を作詞している。この『コスモスの咲く道』も童謡の『果樹園の道・과수원길』のようなノスタルジアが感じられる。

河中熙は大衆歌謡では『赤い靴の娘・빨간구두아가씨』1964 年金仁培曲・南一海歌のヒット曲も作詞している。

作曲した金康燮（キムカンソプ・1932/9/26-2022/8/９享年 90 歳）はソウル大学作曲科を卒業して 1961 年 KBS に楽団長として入社した。

1985 年懐メロ番組『歌謡舞台』の発足から音楽指揮を担当した。1995 年に定年退職したが、2005 年まで指揮者を務める。

1965 年映画『火の蝶・불나비』の主題歌（金湘國歌）も作詞・作曲した。1973 年李容福が歌った『その顔に陽光を・그얼굴에 햇살을』（シンミョンスン/신명순詞）も作曲した。

金相姫は 1943 年にソウルで出生。４男１女の長女。本名は崔純江。1962 年高麗大学法科２年生の時にＫＢＳ専属歌手試験に合格する。

厳格な父親には秘密で専属歌手の活動をした。

1964 年大学を卒業後、学士歌手１号として芸能界の父親役の孫夕友（ソンソグゥ）作曲の『初めてのデート ·처음데이트』、1965 年『今日のような日は・오늘같은날은』、『三五夜の明るい夜・삼오야밝은달』をビーナスレコードに発表。

1965 年『蔚山むすめ・울산큰애기』（卓素然詞・羅花郎曲）を大ヒットさせた。金相姫は、澄んだ明朗な歌声で人気を得た。（以上、朴燦鎬著『韓国歌謡史Ⅱ』1945-1980 P 309-P311 参考）

『コスモスの咲く道』のレコードジャケット 1967 年金康燮作曲集として地球レコード社から発売された。左から李美子、金相姫、キムテクモ（김택모・男性）。前列は、崔良淑。

★金相姫の他のヒット曲

1966 年末『ハゲの総角・대머리총각』（真元詞・鄭民燮曲）都市の小市民の日常を描いた佳作。1967 年にヒットした。⇒1968 年映画化される

1967 年『慶尚道青年・경상도청년』（月見草詞・全吾承曲）

1967 年『熱くていやよ・뜨거워서 싫어요』（任熙宰詞・鄭民燮曲）

1968 年 映画主題歌『着た切り紳士・단벌신사』（鄭民燮詞・曲）⇒国民生活の困窮を宣伝したとして禁止曲に指定される。

1969 年『赤いサボテン・빨간선인장』（ユンソンミン/윤선민詞・金康燮曲）

1969 年『あなたを知ってから・당신을 알고부터』（故郷詞・南国人曲）

1972 年『腕枕・팔베개』（ソンソク/손석詞・ミンインソル/민인설曲）

彼女は、柳勲根（ユフングン）PD の勧めで女性として最初に TV 番組の司会（MC）を担当した。1968 年その柳勲根 PD（国会議員の息子）と両家の強い反対にめげずに結婚した。

1980 年代に夫が金大中氏の広報秘書になり渡米したため金相姫は放送出演禁止になった。

金相姫は 80 歳になっても元気に歌っている。